

A I 異常検知ソリューション「icetana（アイセタナ）」を活用した 施設警備の高度化・効率化について

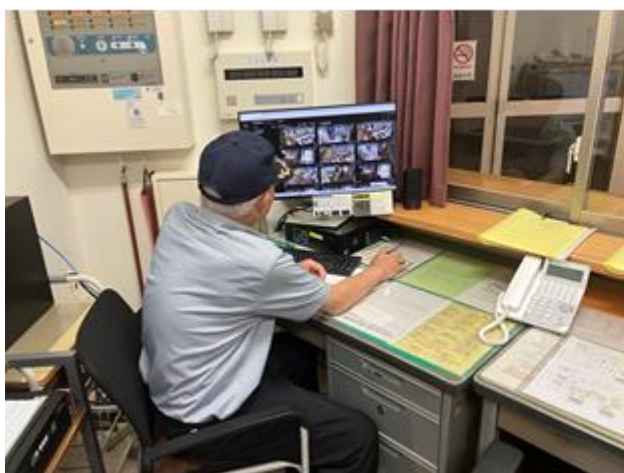
本庁舎・支所庁舎の警備業務にA I 異常検知ソリューション「icetana（アイセタナ）」を導入し、令和7年4月1日から稼働しています。

このシステムは、映像上の人の挙動などをA I（人工知能）が学習・検知し、人間では十分に認識できないような異常をリアルタイムに発見することができるものです。

これにより、セキュリティがさらに強化されるとともに、窓口対応時間の確保による住民サービスの向上、さらに長時間緊張状態が継続する警備員の監視業務が緩和され、巡回業務の削減、休憩時間の増加など、労働環境の改善が図れます。

今後も、最新のデジタル技術を活用し、「町民の皆さまの利便性の確保」と「業務効率化による行政サービスの向上」を積極的に進めてまいります。

資料提供（株式会社マクニカ）



本庁舎にてシステムを操作する様子（左）と海山総合支所受付付近の天井に設置されたカメラ（右）